

平成29年度 和木町立和木中学校 学校経営方針

1 教育目標

山口県県政運営指針 『 元気創出やまぐち！ 未来開拓チャレンジプラン 』

山口県教育目標 『 未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成 』

〈やまぐちっ子のすがた〉

- ★ 高い志をもち、未来に向かって挑戦しつづける人
- ★ 知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付け、他者とのつながりを大切にしながら力強く生きていく人
- ★ 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

目標達成の視点 3つの力（能力目標） 学ぶ力、創る力、生き抜く力

3つの心（態度目標） 広い心、温かい心、燃える心

3つの基軸 キャリア教育、コミュニケーション能力を育む教育、地域や伝統・文化を踏まえた教育

和木町教育委員会

和木町教育全体構想 『 町ぐるみ「和木学園」 』2016（H28）▶2020（H32）

和木町教育目標 『 ふるさと和木に誇りと愛着を持ち、和木の将来を担う人づくり 』

〈めざす教育の姿〉

- ・ 「未来に輝く たくましい和木っ子」の育成
- ・ 生涯学習の充実を図り、豊かな心を育むとともに文化を支える人づくり

今後の教育施策 ① 「わきあいあい（アクティブ・ラーニング）で学ぶ」学校教育の推進

② 「緑の風薫る文化のまち和木町」を支える生涯学習環境の整備

③ 「尊師親愛生」の教育風土醸成の推進

和木中学校

校訓 英知（確かな学力） 愛情（ゆたかな情操） 勇気（たくましい実践）

学校教育目標 『 ふるさとを愛し 夢の実現のために 力強く生きていく生徒の育成 』

チャレンジ目標 『 時を守り 場を清め 礼を正す 』

生徒会目標 『 凜とした雰囲気のある学校 』 『 将来良い社会人となる能力を養う 』

「学びたいと思える学校」【生徒】

「勤めたいと思える学校」【教職員】

「通わせたいと思える学校」【保護者】

「応援したいと思える学校」【地域】

めざす学校像

- 確かな学力の定着を約束する学校
- 豊かな心の成長を図る学校
- たくましい気力の育成をめざす学校

めざす生徒像

- 自ら意欲的に学ぶ生徒
- 思いやりのある生徒
- 進んで実践する生徒

めざす教師像

- 生徒の可能性を信じる教師
- 信頼と愛情をもつ教師
- 生徒の心がわかる教師
- 使命感に燃える教師
- 最後まで徹底する教師

2 学校経営方針

- (1) 教科教室やICT機器等の恵まれた学習環境を有効に活用した、指導方法の工夫・改善や学力向上
- (2) 町の教育施策である「町ぐるみ『和木学園』」構想の実現をめざし、園小中一貫教育を推進
- (3) やまぐち型地域連携教育の推進による、地域とともにある学校づくり
- (4) 夢や希望をもち、その実現に向けて努力する生徒の育成

3 本年度の重点目標

(1) 確かな学力の育成

- 教科教室型の教育活動 → 教科の特性を生かした教科教室経営
- ICT機器の活用を生かした授業改善 → 恵まれた学習環境を生かす、学校情報化優良校の取組
- 「学び合い」のある授業の実践 → 対話的な学び・主体的な学び・深い学びの実現
- 授業規律の確立 → 授業2分前無言着席と1分前黙想の徹底、わきっこスタンダードの実践
- 園小中一貫教育の推進 → 「町ぐるみ『和木学園』」構想（施設分離型）

(2) 豊かな心の育成

- 「時を守り 場を清め 礼を正す」を基調とする規律と受容の生徒指導
- 特別支援教育の視点に立った指導の推進
- キャリア教育の推進 → 職業講話・職場体験学習などを生かす

(3) 健やかな体の育成

- 「凜とした雰囲気のある学校」をめざして → 心磨き清掃・労作活動の徹底、静と動の切り替え
- 充実感や成就感を得るような体験活動や部活動による心身の鍛練

4 本年度の努力点

(1) 学力向上

- ◎ 授業改善の積み重ねと指導力向上 → ユニット型研修、ICT機器の効果的活用
- ◎ 生徒への個別指導・補充学習 → 質問教室の実施（放課後や土曜日等）
- ◎ 全国学力・学習状況調査及び学力定着状況確認問題の結果分析 → 年2回の検証改善
- ◎ 学校図書館の活用 → 図書室の充実や授業での活用、新聞を読む教育
- ◎ 家庭と連携した学力向上 → 家庭学習の手引きの活用、和木学園勉強週間

(2) 体力向上

- ◎ 鍛える指導 → 保健体育科、部活動、集会・団体活動 等

(3) 生徒指導

- ◎ 『子ども元気創造～体力アップチャレンジ～』 → 全県共通課題「柔軟性」の向上
- ◎ 生徒指導の3機能を意図した教育活動の推進
「自己存在感を与える」「自己決定の場を与える」「共感的人間関係を育成する」
- ◎ 集団としての質の向上と配慮を要する生徒への個別指導の充実
- ◎ 自他を認め合い、大切にしようとする集団づくり
- ◎ 特別支援教育の視点に立った指導の推進 → 教室環境の整備・授業改善
- ◎ あいさつの励行 → 校門での礼、立ち止まってあいさつ、あいさつ運動
- ◎ 豊かな心と確かな学力を育成する教育環境の整備 → 心磨き清掃の徹底
- ◎ 生徒自らの自治的・自浄的な取組の推進 → 生徒会活動の充実

(4) 個に応じた指導の充実

- ◎ 生徒一人ひとりに応じたキャリア教育の推進
- ◎ 配慮を要する生徒への個別対応 → ケース会議・合理的配慮の提供
- ◎ 特別支援教育の充実に向けた研修の実施 → 校内コーディネーターのリーダーシップ
- ◎ 個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成と指導記録の蓄積

(5) やまぐち型地域連携教育の推進による学校力の向上

- ◎ 学校運営協議会の「学校運営」への参画による学校力の向上
- ◎ 地域協育ネットによる、「学校支援」と「地域貢献」の推進
- ◎ 「ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う」生徒の育成
- ◎ コミュニティルームの積極的な活用 → 地域住民の集いの場

(6) 開かれた学校・信頼される学校

- ◎ 授業を開く → 学校公開、参観授業、授業研究 等
- ◎ 学校情報を発信する → 各種たより、Webページ 等
- ◎ 接遇 → 窓口対応、電話対応、来校者対応 等

(7) 「町ぐるみ『和木学園』」

- ◎ 園小中一貫教育の推進 → 英語教育、キャリア教育、ICT機器活用
- ◎ 相互交流の推進 → 学校訪問、授業参観、園小中の教職員の協働 等

(7) 人材育成

- ◎ 教師一人ひとりのキャリアステージに応じた取組における資質・能力の向上
- ◎ 積極的な校外及び県外研修への派遣
- ◎ ミニ研修（各教員の得意分野）の実施より、教職員の資質・能力の向上を図る
→ 知識・技能の共有

(8) 危機管理

- ◎ 生徒に関わること（交通事故、反社会、非社会、家庭環境 等） → 関係機関との連携
- ◎ 保護者や地域からの要望への対応
- ◎ 施設設備の安全管理
- ◎ 綱紀保持 → 重点取組事項「わいせつ・セクハラ行為の根絶」「飲酒運転の根絶」「体罰の根絶」、その他にも交通事故・公金の管理・個人情報漏洩 等

(9) 言葉を大切に（美しい日本語を使う）

- ◎ 「いい言葉の日」の設定 → 具体的な取組の実施
- ◎ 人の話をきちんと聴く
- ◎ 自分を上手に表現する